

## 委託業務仕様書

### 1 委託業務名

重要有形民俗文化財「讃岐及び周辺地域の醤油醸造用具と醤油蔵・麹室」に係る地盤補修事業（地盤調査及び測量・概略設計）

### 2 履行期間

契約締結日～令和8年3月15日

### 3 実施場所

公益財団法人四国民家博物館 構内  
〒761-0112 香川県高松市屋島中町9番地

### 4 業務概要

重要有形民俗文化財「讃岐及び周辺地域の醤油醸造用具と醤油蔵・麹室」地盤補修事業の内、醤油蔵周辺における地盤調査及び測量・概略設計と、事業実施に伴う各種書類作成事務等を行う。

また、地盤調査中の写真及び調査時の特記事項等をまとめた業務記録を作成し、3に示す場所に提出する。業務記録は、紙媒体4部、CD等の記録媒体に記録したデータ1部を作成する。

#### （1）調査対象

重要有形民俗文化財「讃岐及び周辺地域の醤油醸造用具と醤油蔵・麹室」の内、西仕込蔵地面の亀裂及び周辺の地盤

#### （2）目的

亀裂発生の原因を究明し、更なる地盤変状を防ぐ対策を講じること。

#### （3）調査対象の現況

西仕込蔵内の南西部地面に亀裂が発生している。亀裂は東西方向に約6mである。  
詳細は、別紙1参照

### 5 業務内容

醤油蔵周辺における地盤調査及び測量・擁壁補修の概略設計  
「7 特記事項」に留意の上、以下の内容を実施すること。

(1) ボーリング・標準貫入試験 3か所

① 西仕込蔵北側地盤

土質ボーリング・標準貫入試験

φ 66 mm 深さ 14m

② 西仕込蔵南側地盤

土質ボーリング・標準貫入試験

φ 66 mm 深さ 11m

③ 西仕込蔵南側擁壁付近地盤

土質ボーリング・標準貫入試験

φ 66 mm 深さ 5m

・各調査箇所について、約 5 m の掘削を実施し、問題なければ掘削土の埋め戻しを行った上でボーリング調査を実施する。調査完了後は埋め戻し、モルタルにて現状復旧を行う。

・掘削深度は最大約 14 m の予定であるが、支持層地盤の確認を目的とする調査のため、支持地盤にボーリング器具先端が達した段階で掘削を停止する。

・掘削、採取した土壌の地質解析も実施する。

(2) 測量 1式

実施延長 L=20m

4級基準点測量 2点

路線測量 L=20m

現地測量 A=0.001 km<sup>2</sup>

・測量範囲については、別紙 2 を参照。

(3) 概略設計 1式

西仕込蔵地盤の亀裂は、西仕込蔵南側の擁壁の変状・損傷が原因ではないかと推察されるため、ボーリング・標準貫入試験、測量の成果をもとに、擁壁補修のための予備設計、概略的な工法案の検討を行う。

6 成果品

本業務の納入成果品は、下記のとおりとし、全資料を 3 に示す場所に提出する。

(1) ボーリング・標準貫入試験

- ① ボーリング柱状図
- ② 調査位置図
- ③ 推定地質断面図
- ④ 調査状況写真

⑤ 土質標本箱

(2) 測量

- ① 測量成果簿一式
- ② 図面（平面図、縦断面図、横断面図）
- ③ 写真
- ④ その他関係資料

(3) 概略設計

- ① 概略設計図
- ② 比較一覧表
- ③ 概算工事費
- ④ 報告書

7 特記事項等

- ・施工にあたっては、調査箇所以外に損傷を与えないように十分に注意し、文化庁、香川県、高松市及び四国民家博物館職員の指導に従うこと。
- ・着手前に施工計画書及び施工図等を作成し、職員等と協議し承諾を受けること。
- ・本物件が国指定重要有形民俗文化財であることを十分に認識し、その調査や修復にあたり、その価値を損なうことのないように留意すること。
- ・敷地内地盤を除く建造物及び民俗資料を損傷しないこと。
- ・測量時は通行人に十分配慮して実施すること
- ・調査や修理中に当初の計画から変更（内容や工程など）、不測の事態、疑義が生じた場合、四国民家博物館及び文化庁と協議を実施。その後、了承された内容で事業を実施すること。

8 その他

- (1) 本仕様書に定めのない事項および不明な点が生じたときは、その都度担当者と受託者で協議を行うこと。
- (2) 成果品の提出については、各成果品につき必ず1部は紙媒体として作成し、提出すること。